



●学会への提案・賛助会員の優遇を

財政状態がきびしい中ですが、理事会あるいは研究会宛にあえて提案します。

学会の本部、支部、委員会、研究会などが開催する各種のイベントの参加費を、「賛助会員の社員は、一名に限り、参加費は無料とすることとし、イベントの参加費の告知に際して明記する。」というルールにはしてはいかがでしょう。現在は、個人会員と同じ額の有料とされているとのこと。

私は、在職中、正会員であるとともに賛助会員の代表でしたが、賛助会員のメリットは感じないままであった印象が残っています。

上記のようにすると、イベント告知の度に賛助会員に対する優遇措置が学会員の目にとまります。日常的にメリットが認識できることこそ大切で、学会との共存も見えてきます。

コロナが終わり、対面のイベントが増え、賛助会員から会場の提供を受ける機会も増える可能性があります。

理事会において、この件を収支の面の検討も加えて、ご検討くださるよう、お願いいたします。

毎週、イベントの参加募集を作成して、配信する作業を担当している者として思い至った着想です。
(永田泰弘)

●色、回想：色彩学授業の記憶

XYZ表色系は、「人が感じる色」を数値で表すため1931年標準観測者1964年標準観測者のデータを元にCIEで決められました。

明度は含まれず白もグレーも x, y 値は同じです。 y 係数は波長毎の比視感度で、この測定は、2つの波長を視野内に並べ「肉眼」で比較して同じ明るさを感じるエネルギー量の測定を波長を変えながら繰り返します。

人の目が明るさとして感じる放射光は400nmから800nmと判りました。

個人差があるかの追試は大変です。色度座標の外縁は、単波長光で、3原色波長を選んで合成すれば内側の全ての色が再現出来るか実験をすると、ある領域で試料光と合成光が合せられず（肉眼で観測）、試料光にB成分を足すと良いことから、これが本来の色を知る為の（-）成分でZ係数の2成分カーブに成りました。

色差で見るとXY図表上のスカラー量と人が感じる色差の相関が悪いことから等色差空間 U, V 座標系の変換が考案されました。

人の感覚の数値化ですから実験を経験しない方が理解しにくいのも当然で、何かと出てくる色度座標図がよく理解されずに一人歩きしている感じを受けるこの頃です。(小川 梓)

●大辞泉ひろいよみ 55 一き

金字：金色の文字。特に、金泥で書いた文字。金文字。

金字塔：「金」の字の形をした塔の意。ピラミッド。後世に長く残るすぐれた業績。不滅の業績。

銀糸：銀色の糸。銀箔を和紙に貼り付け細く切って縫ったり、銀箔を細く切って絹糸などの周囲に縫りつけたりしたもの。

銀地：紙・布・塗り物などの地に、銀箔を押ししたり、銀泥を塗ったりしたもの。

禁色：きんじき。律令制で、位階によって衣服の色が定められ、相当する位階より上位の色の着用が禁じられたこと。また、その色。天皇や皇族などの衣服の色で、臣下の着用が禁じられたもの。黄櫨染・青・赤・黄丹・深紫・深緋・深蘇芳の七色。有紋の綾織物、また、霰地に窠の紋のある表袴の着用が禁じられたこと。「禁色宣下」の略。

金砂：きんしゃ。金の粉末。金粉。金砂子。金色の砂。また、砂金。

金紗・錦紗：きんしゃ。紗の地に金糸などを織り込んで模様を表した絹織物。金紗縮緬の略。金紗御召の略。

金性：金の品位。金の純度。五行の金に生年月日が当たっている人の性質。
(永田泰弘)